2026年11月17日

各　位

会社名　株式会社イルグルム
代表者名　代表取締役 社長執行役員 CEO 岩田 進
（コード番号：3690）東証スタンダード
問合せ先　上席執行役員 CAO 栢木 秀樹
（TEL 06-4795-7500）

（開示事項の経過）完全子会社の吸収合併に係る吸収合併契約締結に関するお知らせ

当社は、2026年９月11日付「完全子会社の吸収合併に関する基本合意及び特別損失（抱合せ株式消滅差損）の計上見込みに関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、当社の完全子会社であるシルバーエッグ・テクノロジー株式会社（以下「シルバーエッグ・テクノロジー」といいます。）の吸収合併（以下「本合併」といいます。）について協議を進めてまいりましたが、本日開催の取締役会において、2027年４月１日を効力発生日とする吸収合併契約（以下「本合併契約」といいます。）の締結を決議し、同日付で同社との間で本合併契約を締結いたしましたので、「開示事項の経過」としてお知らせいたします。

なお、本合併に伴い、2027年９月期の当社個別決算において特別損失（抱合せ株式消滅差損）の計上が見込まれることから、会社法第795条第２項第１号の規定により、本合併は2026年12月18日開催予定の当社第26回定時株主総会において承認が得られることを前提に実施いたします。

また、本合併は完全子会社を対象とする吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

１．合併の目的

シルバーエッグ・テクノロジーは、AI技術をベースにしたレコメンドエンジンをはじめとするデジタルマーケティングサービスの開発・提供において確固たる実績と強みを有しております。当社は、顧客企業における高度なデータ活用やマーケティング施策のパーソナライズ化へのニーズに応えるため、2025年11月から2026年１月にかけて実施した公開買付け、並びに2026年３月25日を効力発生日とする株式併合を経て、シルバーエッグ・テクノロジーを完全子会社化いたしました。

当社グループは現在、SaaSの単品販売から、構築・運用支援を起点に顧客への移管後のストック収益を積み上げるBOT（Build Operate Transfer）モデルへの転換を進めるとともに、経営体制の効率化に向けたグループ再編に取り組んでおり、2026年10月１日には完全子会社であったアタラ株式会社を吸収合併いたしました。

シルバーエッグ・テクノロジーとのグループシナジーを最大限かつ最速で発揮するためには、グループ会社として連携する形に留まらず、両社の組織・システム・人財といった経営資源を完全に統合し、意思決定のスピードを高めることが必要であると判断し、本合併を決定するに至りました。本合併により、当社は「ツールの提供」から「AIを活用したデータ活用・運用支援の伴走」までを一気通貫で提供する体制を整え、顧客企業に対しさらなる提供価値向上に努めてまいります。

２．合併の要旨

（１）合併の日程

基本合意に係る取締役会決議日	2026 年９月 11 日
基本合意書締結日	2026 年９月 11 日
合併契約承認株主総会基準日	2026 年９月 30 日
合併契約に係る取締役会決議日	2026 年 11 月 17 日
合併契約締結日	2026 年 11 月 17 日
合併契約承認株主総会開催日	2026 年 12 月 18 日（予定）
実施予定日（効力発生日）	2027 年４月１日（予定）

※本合併は、シルバーエッグ・テクノロジーにおいては会社法第 784 条第１項に規定する略式合併であるため、同社において合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものです。

（２）合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式とし、シルバーエッグ・テクノロジーは解散いたします。

（３）合併に係る割当ての内容

本合併は、当社の完全子会社との合併につき、株式その他金銭等の割当てはありません。

（４）合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

（５）合併により増減する資本金

本合併による当社の資本金の増減はありません。

３．合併当事会社の概要（2026 年 11 月 17 日現在）

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 名称	株式会社イルグルム	シルバーエッグ・テクノロジー株式会社
(2) 所在地	大阪府大阪市北区梅田二丁目２番 22 号 ハービス ENT オフィスタワー８Ｆ	大阪府吹田市江坂町一丁目 23 番 43 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役　岩田　進	代表取締役　岩田　進
(4) 事業内容	マーケティング AI 事業 コマース AI 事業	AI 技術をベースにしたデジタルマーケティングサービスの開発・提供
(5) 資本金	318 百万円	30 百万円
(6) 設立年月日	2001 年６月４日	1998 年８月 26 日
(7) 発行済株式数	6,372,415 株	７株
(8) 決算期	９月 30 日	９月 30 日
(9) 大株主及び持株比率	（2026 年３月 31 日現在） 岩田　進　41.72％ 福田　博一　11.95％ 又座　加奈子　5.27％ 楽天証券株式会社　1.01％ 株式会社博報堂　0.96％ イルグルム従業員持株会　0.94％	（2026 年 11 月 17 日現在） 株式会社イルグルム　100％
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
決算期	2026 年９月期（連結）	2026 年９月期（単体）
純資産	2,072 百万円	1,410 百万円
総資産	4,768 百万円	1,481 百万円
１株当たり純資産	320.62 円	201,432,428 円

売上高	5,899 百万円	708 百万円
営業利益	352 百万円	38 百万円
経常利益	342 百万円	43 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	287 百万円	44 百万円
１株当たり当期純利益	45.86 円	6,309,930 円

（注）存続会社の大株主及び持株比率は、2026 年５月 11 日提出の半期報告書に記載の 2026 年３月 31 日現在の株主名簿に基づくものであり、持株比率は自己株式（129,947 株）を除いた発行済株式総数に対する割合を記載しております。

（注１）消滅会社であるシルバーエッグ・テクノロジー株式会社は、2026 年に決算期を 12 月 31 日から９月 30 日に変更しております。そのため、同社の直前事業年度である 2026 年９月期は、2026 年１月１日から 2026 年９月 30 日までの９か月間の変則決算となっております。

（注２）同社は 2026 年３月 25 日を効力発生日として株式併合を実施しております。同社の「１株当たり当期純利益又は１株当たり当期純損失」は、当該株式併合が当事業年度の期首に行われたと仮定して算定しており、「１株当たり純資産」は、当事業年度末の発行済株式数（７株）に基づき算定しております。

（注３）同社の売上高欄には、同社損益計算書上の営業収益を記載しております。また、同社の当期純利益には、特別損失として公開買付関連費用８百万円、特別利益として新株予約権戻入益 16 百万円が含まれております。

４．合併後の状況

本合併による当社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

５．会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第 21 号 2019 年１月 16 日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第 10 号 2019 年１月 16 日）に基づき、共通支配下の取引として処理する予定です。

６．特別損失（抱合せ株式消滅差損）の計上見込み及び業績に与える影響

本合併に伴い、2027 年９月期の当社個別決算において抱合せ株式消滅差損を特別損失として計上する見込みです。当該金額は、本合併の効力発生日の前日（2027 年３月 31 日）における当社が保有するシルバーエッグ・テクノロジー株式の帳簿価額及び同社の純資産額等により算定されるため、現時点では確定しておりません。金額が確定次第、速やかにお知らせいたします。

なお、当該特別損失は個別決算上の会計処理によるものであり、連結決算において消去されるため、連結損益への影響はありません。また、2027 年９月期の連結業績予想につきましては、本合併を含むグループ再編の途上にあること等から未定としており、合理的に予測可能となった時点で速やかに開示いたします。

以　上